



私たちは花が好き。緑が好き。人が好き。

園芸福祉ふくおかネット

ネット通信

花便り

27 (2013年 3月号)

報 告

やさしい心を育てたい

～ 花育活動県内7カ所で実施～

東北の大震災の大津波と原発事故からもう2年。日常の生活がどんなに大切か、そして絆について考えました。会では2年前のグリピキャンペーンで自分たちが育てた花苗や野菜苗を売り、東北支援の募金としてささやかながら送らせていただきました。

つい先日、募金を集約している「花とみどりの復興支援ネットワーク」から報告書と感謝状が届きました。

感謝状

園芸福祉ふくおかネット 殿
あなたは東日本大震災における花とみどりを活用した復興支援活動にご賛同いただき花とみどりの復興支援ネットワーク基金へ多額のご寄付を賜りました。そのご厚意に対し深く感謝の意を表します。
平成25年2月20日

花とみどりの復興支援ネットワーク事務局

一般社団法人日本公園緑地協会

会長 丸田 順一

財団法人日本花普及センター

会長 今 西 英 録

公益財団法人日本花の会

理事長 辰 原 敏 孝

私は昨年、岩手県宮古市から釜石まで被災地を見て回りました。誰もいなくなった町にひっそりと咲くコスモスの花がいとおしく感じられました。

山崎 博子

「花あふれるふくおか推進協議会」の支援を受けて、園芸福祉花のアドバイザーが主体で花育活動を7カ所で実施しました。

花や緑と接する機会が少なくなった子どもたちと一緒に花を植えました。「ちゃんとお世話しないと枯れてしまうんだよ」と命の大切さ、花を育てることの喜び、花の優しさ、美しさを感じる心を育ててほしいと活動しました。活動の一部を紹介します。

福岡市南区のちくし保育園では「これ僕が植えたよ～」満面の笑みで教えてくれる保育園の園児たち。自分の名前を書いた鉢からチューリップの花が咲くのを楽しみに水やりをしています。

那珂川町の恵子児童館の子どもたちのおつきあいは3年目。今年は、子どもたちがデザインして花を植えました。(写真下)



久留米市の特別支援学校では命の大切さ、園芸の面白さを知る機会を一緒に考えました。福岡市中央区の伝照寺では、子どもたちとお年寄りが一緒にプランターの花の植え替えをして、老人施設にプランターを届けました。



古賀市の青柳小学校は、小学校の放置状態だった花壇に花を植え、子どもたちとの交流をしました。



千早西小学校、園芸福祉の庭(アイランドシティ中央公園)など、子どもたちとの花植えで庭がきれいになりました。

2013年度 総会のお知らせ

5月18日(土) 総会/16:30～18:30

(受付/16:00)

福岡市NPO・ボランティア交流センター・

あすみん(福岡市立青年センター5F

福岡市中央区大名)

懇親会/19:00～21:00 会場未定

報 告

春の「オープンガーデン」のお誘い

と き/4月14日(日)・20日(土)・21日(日)
am9:00 ~ pm17:00

ところ/田主丸・九州農園

お問い合わせ先/0943-72-2431
090-1194-6726(栗木)

2月～4月まで クリスマスローズ展開催!

庭には200株の色とりどりのクリスマスローズが咲き、3月下旬から4月上旬までは雨情しだれ桜など数種類のしだれ桜が満開になります。

14日(日)ガーデンウォーク(約8k) & オカリナ演奏会

14日(日)ガーデンウォーク(約8km)では3時間をかけてお庭を観ながら歩きます。四季折々のお庭を楽しんだ後は、栗木邸の花や新緑が美しい自然のお庭でオカリナ演奏を皆さんと聞きながら口ずさみながらゆっくりと流れる時間をお楽しみください。

お客様から「いつ訪れてもここの庭は、花が咲いて心が和みます」「毎年春のウォーキング、オカリナ演奏、おいしいおにぎりをいただくの楽しみにしています」と好評です。会員のみなさまご家族、お友だちを誘ってぜひ遊びにいらしてください。お待ちしております～!



種まきから始まる園芸福祉

春一番が吹き、啓蟄もすぎて、種まきのシーズンに入りました。種まきのことは初級園芸福祉士養成講座ですすでに学習されていますが、実践の中で活かされていますでしょうか。

春3月から4月にかけて、多くの花や野菜の種まきシーズンとなります。種には、キャベツ、ニンジン、コマツナ、パセリ、シソ、チャイブ、ミント、バジルなど光があるほうがよく発芽する「好光性種子」や、トマト、キュウリ、ハツカダイコン、スイカ、カボチャ、ピーマン、タマネギ、ダイズなどは光を嫌い、覆土が薄いと発芽不良になる「嫌光性種子」があります。

アサガオ、オクラ、スートピー、ルピナスなど硬い殻に守られた?硬実性種子もありますので、特徴を理解した上で種まきをしましょう。これらの種を順調に発芽させ、苗の不ぞろいを解消するためには床土を平に均して、播種して覆土しますが種の特性に合った厚さの覆土をすることが肝心です。

種には各々適した発芽温度がありますので、温度の変化を考慮して種まきをしますが春は遅霜に注意しましょう。播種直後は十二分に水を与えて土壌が水分を保つことが出来るようにして、種が吸水し易いようにします。

その後は過度な水(液相)やりをすると土壌の中の空気(気相)が不足して発芽不良となり、苗が不ぞろいになります。種をまく土質によって保水力が異なるので、播種床の性質を知ることも大切です。基本的には土の表面が少し乾いたら、種が流れ出ない程度にたっぷり水をやります。

水分の安定や害虫の侵入を防ぐため不織布や寒冷紗で覆うと良いです。種をまいて、芽が出て ~ ~園芸福祉を楽しみましょう。

詳しくはwebで。谷口 博隆



報 告

園芸福祉普及協会 理事長 吉長成恭先生 来福!

昨年末に福岡県造園業協会「ふくおか美緑UP推進協議会」幹事・増田 京子氏(株式会社草寿園 代表取締役)より「どなたか園芸福祉について講演していただけないでしょうか」と、ご依頼がありました。同ふくおかネットの山崎代表に相談して、園芸福祉普及協会の理事長 吉長成恭先生に、山崎代表を通して講演のお願いをいたしましたところ吉長先生には、快くお引き受けいただき、開催することとなりました。

広島より吉長先生に来福いただき、平成25年2月19日(火)15:30よりホテルリガ口福岡(福岡市博多区千代)に於いて、演題「園芸部門でのソーシャルビジネス」を講演していただきました。

自ら動くことでネットワークが広がり、沢山の応援の輪が繋がる事例など様々なソーシャルビジネス・コミュニティビジネスのお話を2時間あまりに亘って伺い、大変勉強になりました。講演会にはお忙しい中、山崎代表はじめふくおかネットの会員7名が参加してくださいました。

講演会后主催側のご招待で食事会に参加した、ふくおかネット副代表と幹事3名と私が、吉長先生を2次会にお誘いして懇親会となりました。吉長先生にも喜んでいただけて、夜遅くまで楽しい時間を過ぎて何よりでした。

吉長先生、山崎代表はじめ講演会にご協力いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。

私も還暦を節目に、新たな気持ちで園芸福祉活動に参加し、皆さまと一緒に社会貢献に努めたいと思っておりますので、どうか今後ともよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

沖本

圓



「園芸部門でのソーシャルビジネス」 講演会に参加して 辻 和広

私自身、平日ということもあり、最初は参加が難しいと思っておりましたが、演題の「園芸部門でのソーシャルビジネス」ということに興味があり、また、障害者雇用についてもお話がお聞きできるのではないかと思い、学校の勤務もありましたが、授業の都合が付き、参加することができました。参加者は造園業協会関係者と園芸福祉ふくおかネットからの約30名でした。

講演では、園芸福祉活動についてや五円玉の絵柄には農業、水産、工業のモチーフが使用されているなどの“つかみ”の話題から始まり、本題では、農村地域での社会的な課題(就農者の高齢化、人手不足など)を障害者雇用に活かすことができないか、また、ビジネスチャンスにできないかなど地域の取り組みを紹介されながら様々な視点からのお話がありました。

講演後は、吉長先生を交え、造園業協会事務局、園芸福祉ふくおかネットとの交流会という名の“飲み会”があり、有意義な時間を過ごすことができました。最後には、吉長先生“福岡移住計画”の話しになり盛り上がり楽しい宴を終えることができました。吉長先生ありがとうございました。是非、福岡へ!?



事務局からのお知らせ

会員のみなさまへ逸早い情報をお伝えするために、あなたのメールアドレスの登録をお願いします。

携帯、パソコンから、件名のところにご自分のお名前だけ書いて事務局宛に送信していただければ結構です。

また、事務局からのメールは、BCCで一斉配信しておりますので、返信メールの時は、お名前も一緒にご連絡いただくと嬉しいです。

事務局(黒瀬)アドレス

engeifukusi.fukuoka@hya.bbq.jp

黒瀬(携帯 090-8626-1586)

春のイベントのご案内

あすみんキッズDAY

3月23日(土)10:00~

親子で苔玉づくりを楽しんでみませんか。

定員/10~15名

お知り合いのお子さんや、お孫ちゃんと一緒に参加するのも良いですね。

場 所/福岡市ボランティア交流センター
「あすみん(福岡市中央区大名)」

材料費/500円

講 師/黒瀬恵子

スタッフ/松藤真貴、西川直喜

こどもっと大学 コケ玉講座

3月31日(日)10:30~12:00

西日本新聞社が主催する子どもを対象とした体験講座です。

参加は事前に申し込みが必要ですが、定員30名の苔玉講座はすでに140名の応募が殺到する大人気!

場 所/アイランドシティ・中央公園

材料費/600円

講 師/井上妙子

スタッフとしてお手伝いいただける会員は、9時30分までに「ぐりんぐりん」に集合してください。



福博花しるべ2013

ガーデニングショー



と き/4月6日(土)~4月14日(日)

ところ/警固公園 (福岡市中央区天神)

九州新幹線開通を記念して始まったガーデニングショーも今年で3年目になりました。

福岡市役所前の「ふれあい広場」で行われていたガーデニングショーですが、今年は警固公園で開催されます。市民参加型のコンテストで、「花壇コンテスト」と「ハンギングバスケットコンテスト」が開催されます。

花壇コンテストに今年も「園芸福祉ふくおかネット」は参加します。(責任者:青崎安孝)西日本最大規模を誇るハンギングバスケットコンテストにも多くの会員が参加します。

国営海の中道海浜公園フラワーピクニック

2013年3月30日(土)~5月6日(振替休日)

5月3日(金)~5月5日(日)の3日間

苔玉体験教室を開催します

開催場所/花時計広場イベントテント

開催時間/ 10:30~12:30

13:30~15:30

参加費/600円

福銀フィナンシャルグループ新入社員

ボランティア活動の受け入れ 4月18日(木)

活動場所/園芸福祉の庭

(アイランドシティ・中央公園)

受入れ人数/30名

5月17日(金)~19日(日)

エクステリアショーにてコケ玉講座

日程 未定 スタッフとしてお手伝いできる会員は井上妙子さんまで。(福岡国際センター・福岡市博多区築港本町)

アイランドシティ中央公園

「園芸福祉の庭」定例会のお知らせ

毎月・最終日曜日に除草や花の植栽など庭の手入れ作業をしています。

3月31日(日)13:00~

「こどもっと大学」コケ玉講座の後で、通常の定例活動作業を行います。

あなたも活動紹介をしませんか？

個人やグループ、学校、地域などで行っている園芸活動をお知らせください。メールやお手紙に写真を添えてお送りください。

送り先 / 〒810-0033 福岡市中央区小笹1-9-25

園芸福祉ふくおかネット事務局 黒瀬 恵子宛

Eメール/engeifukusi.fukuoka@hya.bbiq.jp



会員紹介



松永 加代子さん
(福岡市東区原田在住)

今から10年前、まだ現役在職中、定年を迎えたらどんな過ごし方をしようかと考えました。「生きがい作りに、好きな園芸関連で…」と。まずは、ボランティア養成講座を受講しました。

この頃福岡のまちは「花どんたく」の事前準備で賑わっているときで、花好きさんが集まって街のあちこちで花活動が活発になっていました。私も仕事を辞めて、本格的に花と人との交流を始めました。

“まずは自分が楽しく、そして人も楽しめる”をモットーに、広く浅く蜂の様に飛び回っています。最近女優のような演技力でバアバを楽しませてくれる2歳の孫ちゃんとお庭でガーデニングするのが夢です。



園芸福祉ふくおかネット事務局

- TEL 090 - 8626 - 1586(黒瀬)
- E-mail engeifukusi.fukuoka@hya.bbiq.jp
- URL www.engeifukusi-fukuoka.net
- 〒810-0033 福岡市中央区小笹1-9-25
- ネット通信 花便り 編集者 米倉 治美